

平成30年度 会計課の重点課題

会計管理者名 篠原 隆

<全体方針>

公金を預かる部署として、公金収納から公金管理、支払審査、決算調整などの会計事務の適正で効率的な会計事務の推進に取り組んでいきます。

平成30年度 各課の重点的取組

最終評価

部名 (連携が必要な部署)	重点課題	課題解決に向けた 具体的方策	成果目標	評価 (進捗結果)	所見
会計課	★市民の信頼に答える会計事務を推進するために、法令等の遵守をしながら、更なる事務の効率化を推進する。	●法令、会計規則等を遵守して会計事務を行い。安易な前例踏襲主義にはならず、事務改善を進めるとともに、事務担当者に情報提供し、協働して会計書類の適正な審査と迅速な執行に努めます。	○過誤払いの件数を0件とする。 ○各課担当者の事務能力向上	D	2月末現在 過払い件数 3件 ※更なる審査事務の確実な執行に努めていきたい。
会計課 (ポートレース事業局経営課)	★最も確実かつ有利な方法による公金の保護と運用に努める。	●安全性を最も優先します。また、低金利でも運用益の確保を目指します。	○安全で確実な運用が出来る金融商品での運用を行う。 基金運用利子を予算総額の6,500万円以上を確保する。	C	基金運用利子額 定期預金 7370千円 債券 2962千円 合計金額 10,332千円 ※目標値の9,940千円を達成した。